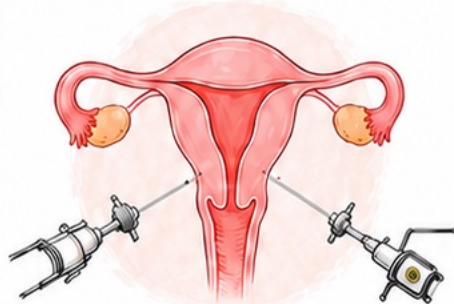




腹腔鏡下子宮癒痕部修復術を受けられる

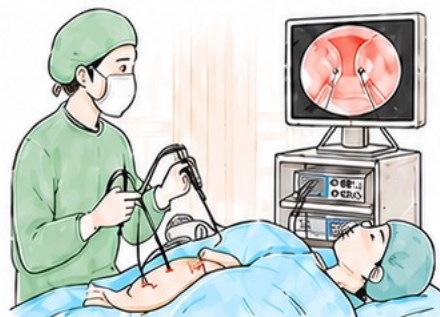
患者様へ

安心して手術を受けていただくために



腹腔鏡下子宮癒痕部修復術とは?

帝王切開などの手術後に、子宮の切開部に行える癒痕部(ニッチ・ぼみや欠損)に対して、腹腔鏡を用いて癒痕部を切除・修復する手術です。月経困難症や過多月経、不正出血、不妊・流産の原因となる場合があります。



- ✓ 月経痛や過多月経の改善が期待できます
- ✓ 不正出血の改善が期待できます
- ✓ 将来の妊娠におけるリスクの軽減が期待できます

手術について

手術時間	約2～3時間程度 (個人差があります)
麻酔	全身麻酔で行います
手術方法	おへそと下腹部に小さな穴をあけ、腹腔鏡を使用して癒痕部を切除し、子宮を縫合・修復します。
その他	手術の際に、癒痕予防のために子宮内リングを挿入する事があります。術後約1ヶ月で外来で抜去します。



※傷の位置や数は、手術内容により異なります。

入院・退院の予定

入院期間は**5泊6日**の予定です

- 入院 (手術前日または当日)
検査・説明・準備を行います
- 手術当日 (1日目)
手術後はベッドで安静に過ごします
- 術後1～2日目
痛みのコントロールを行い、歩行を開始します
- 術後3～4日目
回復に合わせて活動範囲を広げ、退院に向けて準備します
- 退院 (術後4日目)
術後4日目に退院診察を行い、退院になります

退院後の注意点

シャワー浴は
術後翌日から可能です

入浴は、医師の許可を得てからとなります
一般的には術後2週間後以降が目安となります。

性交渉は、
医師の許可があるまで控えてください

術後3～6ヶ月は避妊が必要です
妊娠を希望する方は、医師の指示に従ってください。

こんな症状があればご連絡ください

- ✓ 38℃以上の発熱が続く
- ✓ 強い腹痛や下腹部痛がある
- ✓ 傷の赤み・腫れ・痛み・出血がある
- ✓ おりものや出血が多い
- ✓ 排尿時の痛みや頻尿がある

上記の症状がある場合は、早めにご連絡ください。



安心してご相談ください

手術に対する不安や疑問、退院後の生活についてなど、どんなことでもお気軽にご相談ください。患者さまが安心して治療を受け、快適に回復できるよう、スタッフ一同サポートいたします。



お悩みの方は 静岡厚生病院 産婦人科へ

専門医が丁寧に対応します。安心してご相談ください。

まずはホームページをご覧ください

静岡厚生病院

<https://ja-shizuokakosei.jp/>



診療内容・
医師紹介



受診予約
(一部診療科)



アクセス・
地図



あなたの未来のために、私たちがサポートします。
気になる症状がある方は、産婦人科外来までご相談ください。